




多々良川ゆめプラン事業2009	記録者	木下 マス子
わくわく体験事業活動記録書	開催日時	平成21年10月25日(日) 14:00~16:20
団体名：ふくおか湿地保全研究会	開催場所	多々良川河口域
行事名：多々良川清掃&いきものミニ観察	参加人数	7名
<p>今回のわくわく体験の概要： チラシ「ウォッチング！絶滅危惧種を見逃すな」を配布し、分別・回収法など注意点を説明。護岸工事に伴い移住させるために保護中のオカミミガイを見てもらった。 清掃を約1時間行い、ゴミを集荷、写真撮影。渡り鳥の説明の後鳥の観察を行った。資料「多々良川河口域で出会える生きものたち」を配布。 回収したゴミ：可燃物10袋、不燃物3袋、ルアー1個、直径10センチ約6Mの塩ビパイプ、ホース、大型プラスチックゴミ数点</p>		
<p>参加者の感想：（3名程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くに住んでいるのに、希少種が沢山いるのをはじめて知った。ゴミが多いのに驚いた。 ・HPを見て、清掃と思って参加したが、観察しながら楽しかった。 ・ハヤブサの狩を見られてよかった。 		
<p>活動団体の感想：松島 公民館の行事等と重なり、参加者は少なかったのですが、はじめての方が3人見えられ嬉しかったです。始めに、右岸の緊急護岸工事に伴い移住させるために保護中のオカミミガイを見てもらいました。 毎月清掃している松島ヨシ原の下流側と、ヨシ原内部に大水で運ばれてきたゴミを、カニや植物などの説明をしながら回収しました。ヨシ原の内部に溜まっていた、大量のペットボトルなどは7月の大水で流されていました。そのため、毎月清掃に参加している人は、ゴミが少ないといっておられました。初めて参加された人は、ゴミが多いとびっくりしておられました。</p>		
<p>約1時間清掃し、お茶を飲んで一息。服部さんから渡り鳥の説明を聞いて、トウネン、ハマシギ、カモ類などをじっくり観察しました。 解散しようとしていたとき、ハヤブサが飛んで来て狩に成功し、おそらくイソシギと思える小鳥を啜って飛んで行きました。みんなで早業に感動しました。</p>		
<p>観察した植物： ウラギク、ハママツナ、イソホウキギ、フクド、アイアシ、ヨシ。 観察したカニ： ベンケイガニ、クロベンケイガニ、アシハラガニ、ハマガニ、ハクセンシオマネキ、ヤマトオサガニ。 観察した鳥： トウネン、ハマシギ、アオアシシギ、ミサゴ、ハヤブサ、マガモ、カルガモ、ヒドリガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ、コガモ、オナガガモ、アオサギ、コサギ、ダイサギ。</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>		